

説明会参加人数：29名

（無記名、記入式）アンケート回収枚数：29

1. 洪水時におけるソフト対策は理解頂けたでしょうか。（有効回答22件）

- ・ 通報体制が不明。洪水第一通報はどこへ？
- ・ はい。やはりいつか区のソフト対策もお聞きしたい（知りたい）。
- ・ 前回より改善されたが、上から目線のままだ。住民の立場から見直してほしい。
- ・ すでに知っていた。インターネットで。
- ・ 緊急時に都から世田谷区→消防→野川周辺の住民への連絡体制が不安です。町内会と密に連絡を取るシステムを是非作っていただきたいです。
- ・ 世田谷区に要望することかもしれませんが、防災放送がほとんど聞こえません。なんとかしてほしいです。
- ・ 緊急時に町内会との連絡網に関し、不明。
- ・ 世田谷区に対し、土砂災害の情報か洪水の情報なのか、わかりやすく伝達するソフトを使う様、世田谷区に連絡お願いします。
- ・ 他、「理解した」、「概ね理解した」が14件

2. オオシマザクラが、洪水時に懸念な状態であることや、環境・景観面で重要な役割を担っていることを踏まえ、オオシマザクラを含めた当該地の空間について、あなたの意見を聞かせてください。(有効回答24件)

- ・オオシマザクラの下方の枝を伐採はやむをえないと思いますので、クローンで植樹する場合は3案に賛成です。オオシマザクラの一部は朽ちるまで現在の位置に残し、クローンを3案の方法で植樹することを支持します。
 - ・既に健全な状態ではないものを、ムリに残す必要を感じません。
自然状態でも樹木の消失や代替わりは珍しいことではありません。なるべく環境に配慮する工事が必要なのは言うまでもありませんが、サクラに関しては代替樹の上部植樹で良いと思います。
 - ・オオシマザクラは樹齢を考えると将来を見据えた設計で良いと思う。
 - ・代替案のオオシマザクラを含め、区のふれあい広場、ビジターセンター付近を含めた一体型の未来図をつくられては？神明橋を移動するなど。
 - ・老木後何年もつか！枝を落とした桜（HWL以下）は無残。景観上意味ない。
 - ・樹の根元の在来植生をも育む、魚つき木としても、魚の休息木としても重要な空間セットとして考えるべき（木も、草本も）
 - ・河川内の樹木が阻害要因としてだけ評価するのはおかしい。水制の役割や避難地としての評価などと総合化すべき。
 - ・現在のオオシマザクラの枝を切ったり、洗掘対策や、支えをつけていただき、将来新しいサクラをうえられるようになんとか出来るだけ残しつつ、将来のために2案の工事をやっていたく事を希望します。
 - ・治水が大切、見た目でなく安心安全を考慮して欲しい。災害は忘れた頃にやってくる。
 - ・下流部と比べ市民が水際に近づける、両岸に桜がある、国分寺崖線が近いなど、環境的に良い条件が多い、住民の多い市街地の中にあって珍しい貴重な場所だと思う。
 - ・立派な桜だと思ったので、なくなってしまうのはさみしいと思った。
 - ・このオオシマザクラは必要な枝剪定や洗掘防止対策、流木防止策を行って残しつつ、次世代（代替桜）を育ててほしい。
 - ・大筋では今の方向性で良い。
 - ・極力現状で維持してほしい。
 - ・ご判断はおまかせします。木より人の命が大切です。
 - ・今迄の増水でしっかり根付いている為、根元の補強で残せないか。
 - ・できるだけ保存してほしい！！都内でも貴重な自然環境である！！
- ① 今の樹を保全 ②第3の案
- ・とてもていねいに「環境を守る、治水を考える」ことを大切にいただいていることを知り安心した。
 - ・オオシマザクラ一本のために、大規模な死水域工事は不要。
 - ・オオシマザクラの老いなどはわかりますし、流れを阻害したらとても困りますが、とにかく現状に近い形で残してほしいです。
 - ・十分に考えてやっただいただいているのでこのままご判断にしたがって進めてください。
 - ・伐採もやむを得ないと思われ新たに植樹をすることで環境景観面での代替案を考えるべきだと考えます。
 - ・クローンの代になっても魚にやさしい木陰が出来る様2案か3案で考えて頂けたら。
 - ・オオシマザクラが今では重要かついい景観になっていますが、ここ数年ゲリラ豪雨があり、サクラが流れを止めているのであれば早急に対策した方が良いと思う。

3. 洪水を安全に流下させるためには、オオシマザクラの下方の枝を一部伐採することが必要不可欠ですが、下流側へ流出しないようにする各種対策が必要となることについて、あなたの意見を聞かせてください。

ア) 洗掘防止対策について (有効回答 21 件)

- ・ いずれ自然に失われるものをそこまで大規模な工事をつなぎ止める必要を感じない。
- ・ 撤去
- ・ 大きな石等の配置も必要だと思いますが、とりあえず手前にソダ柵をつくっておくなども出来ると思います。区民参加にしてみてもは。
- ・ 河岸防護は必要。
- ・ 洗掘の進行を放置してきた結果であり、根固めをすると同時に流芯を中心から左岸に寄せる。
- ・ 是非進めてください、ご提案をベースに。
- ・ 河川全体の洗掘防止対策やるべき、オオシマザクラだけ考えないこと。
- ・ 一部の枝を伐るとしても、管理用通路側は、幹の傾きと反対側なので、残した方がバランス面から倒れにくいのではないかと思う。
- ・ 根の周りに囲いをするのはどうですか？
- ・ 必要な樹冠伐採や捨石防護はしかたないと思う。
- ・ 今の路線で検討を進めてほしい。
- ・ 説明にあった石積みで対策出来るといいと思う。
- ・ おまかせします。
- ・ 流木管理の為、一部伐採は考える必要があります。
- ・ この案は早期に実施して、流出対策案はもっと時間をかけて進めてほしい。
- ・ 残念ですが下方の枝の一部伐採はやむを得ないと思います。
- ・ 防止策の実施を是非お願いしたい。
- ・ ビジターセンター前に監視カメラをすぐにでも設置し、オオシマザクラの安全状態を常にウオッチして頂けたら。
- ・ ここ数年の大雨でかなり洗掘されています。早急にサクラの洗掘対策をした方が良いとは思いますが、最終的に伐採するのであれば、洗掘防止対策にお金を掛けるより残念ではあるが思い切って伐採する方が良いのでは。
- ・ 他、「必要」が 2 件

イ) 流出防止対策について (有効回答 18 件)

- ・ いずれ自然に失われるものをそこまで大規模な工事でつなぎ止める必要を感じない。
- ・ 撤去
- ・ ワイヤーがついた場合の写真を出してはどうでしょう。見た目等で考えられることもあると思います。
- ・ 流木防止対策も必要。
- ・ 流出するとすれば低水護岸ごと流されるかであり、木だけ流れる訳ではない。アンカーは近くに打つ必要はない。アンカー杭は河道の深い位置に。
- ・ 是非進めてください、ご提案をベースに。
- ・ 上流のように管理道路側に植樹し、河川敷は親水性をもつように整備すべき。
- ・ オオシマザクラの前の河床を下げて枝と水面の間を広くできないのか？
- ・ 流失防止対策は必要だと思う。
- ・ 景観にも配慮してほしい。
- ・ アンカーによりワイヤーで結束。
- ・ おまかせします。
- ・ 自然石を積んで段階的に残していき、将来に向けてクローン等を考える。
- ・ 景観をもっと考えた案を採ってほしい。
- ・ 費用対効果を考えると代替案は止むを得ない。
- ・ ここ数年の大雨でかなり洗掘されています。早急にサクラの洗掘対策をした方が良いと思います。最終的に伐採するのであれば、流出防止対策にお金を掛けるより残念ではあるが思い切って伐採する方が良いのでは。
- ・ 他、「必要」が 2 件

4. オオシマザクラの樹齢や健全性から、永く存続することは困難であると想定されます。そのことを踏まえ、本日示した代替案について、あなたの意見を聞かせてください。

(有効回答23件)

- ・オオシマザクラを全部伐採するのではなく一部だけでも残してほしいです。
- ・自然状態であってもいずれ失われるのであれば、魚付林喪失はほぼ自然状態とかわらないものと考えられる。コストをかけて見栄えの悪い不格好な状態で残すことや、維持の難しい設備によって問題を先送りすることが良いとは思えない。1案が良いと思う。
- ・撤去が良い。
- ・オオシマザクラは原種木になるので、50年だと短いと思います。代替案の工事域も出された方がいいのでは？
- ・1案。河道内ではオーバーフローの心配。
- ・水際はいじりたくない。1か3か。
- ・代案は1案でよく、河道近くの緑はヤナギなどでよい。30年度に代替案の施工をする必要はない。
- ・2案でよろしくをお願いします。
- ・河道内の樹は治水上在置すべきではない。バッサイしろ、住民の安全が優先。
- ・オオシマザクラの樹命が一般的にどうなのか分かりませんが1案が無難でしょうか。ただいずれにしても今の風景が失われるのは大変残念です。
- ・「永く」とは何年？
- ・2案又は3案で、可能な限り水辺に近く植えてほしい。
- ・①なるべく延命する②若木をそばに植える。
- ・極力現状維持または復現を望む。
- ・調布市佐須町の野川のサクラライトアップをご覧になったことはありますか？
年に1度だけ、映画の照明会社が野川の土手に投光器を多数設置します。その夜桜は大変な評判を呼びすごい人出です。どうせ土手を再整備するなら、谷戸橋～神明橋の右岸をソメイヨシノで埋め尽くしてはどうでしょう。佐須のサクラはいずれも老木です。いつか照明会社がこっちに来てくれるといいですね。決まった治水工事なら前向きに考えましょう。土手の形状はいつでも構いません。
- ・代替②になれば費用はかかると思うがベスト。
子供たちにこのすばらしい環境を残してあげたいです。よろしくをお願いします。
- ・いずれの案にしても、市民と行政と一緒に植樹することにもって行ってほしい。
- ・第3案が良いと思います。
- ・1案で十分です。
- ・第2、3案が良い
- ・次世代に引き継ぐことを考えて、新たな植樹を考えた方がいいと思う。
両岸の川側に樹木を植栽して、川面を回廊のようにして日影を造る。
サクラにこだわらず野川らしい樹木を植えてほしい。
- ・2案が良い
- ・第一案に賛成です。

5. その他（自由意見）（有効回答20件）

- ・毎年海外から帰省してオオシマザクラを見るのを楽しみにしていました。
今後の環境、洪水等の問題も理解できましたが、出来ることならオオシマザクラの一部は現在の位置に残しておいてほしいと思います。
- ・（1-3案）搬入ルートについて、あまり環境に影響のない方法を選んでほしいと思う。
- ・洪水を優先的に考えた設計が第一であると思う。野川の近辺の居住者にとって安心できる整備を望む。
- ・もともと掘削した川が自然豊かになっています。あのころの時代でこの川になったのはすごいと思います。自然豊かなみんながいいねという図（絵）が必要だと思いました。
- ・アンケートの質問が少々恣意的？な感じがしました。
本日のご説明は大変ていねいでよく分かりましたのに残念です。
- ・アカメヤナギとエノキ、エゴノキを残して下さる件、感謝です。
オオシマザクラに関しては悩ましいですね。あまりいじめたくないですし。
- ・今ある環境を守ることが大事で、保全のために大工事になる方法は良くない。
危険性ばかりを強調せず河川だけでなく総合的に対策をとる必要がある。
- ・搬入ルートについては、商店街の安全を重視してください。
- ・オオシマザクラは寿命です、これ以上金をかけないこと。延命することによって倒木したら人間に迷惑をかける。調布スタイルが良い。
- ・色々検討してくださっているようでありがとうございます。
（世田谷区へ：喜多見小や喜多見中は住民の避難所になる施設ですが、浸水の危険がある場所にあるので、避難所の見直しが必要なのではないでしょうか。）
- ・最終的な31年3月予定の、小田急～谷戸橋、特に小田急線—神明橋と神明橋—谷戸橋までの歩道と傾斜地の整備後の「未来予想図」「イメージ図」を次回の7月の説明会までには見たい。
- ・世田谷区の話が全くないのは要改善点。
内水氾濫が心配。どう対応する予定ですか？
- ・なるべく今の環境を維持してほしい。
- ・工事搬入車を（商店街の迷惑を考慮して）小型、中型で遊歩道を利用してほしい。
- ・治水工事と環境保全のバランス難しいでしょうが、よろしくお願いします！！
- ・オオシマザクラの枝剪定は30年度に一度にやるのは無理がある、数年かけて、サクラと会話しながら進めてほしい。
- ・野川の生態系をもっとよく調べてほしい。（説明会場となった会場にある生態系表示はもっと豊かである。）
- ・工事期が遅い。コイやマルタの産卵が早くなっていて、3月中旬には工事が終わるような工期にして欲しい。早めに計画を進め11月には工事を始められるようにしてください。
- ・オオシマザクラのクローンを住民サイドでも挿し木させて頂けたら、あるいはビジターセンター等住民に見える処でもクローンを見せることにより住民に安心感が出るのでは。
- ・現在行われている工事も含め、洪水対策の工事ですが、川の遊歩道はそのまま歩けるよう残して頂きたい。子供が川で遊んだり犬の散歩をしたり、とても皆の憩いの場所になっています。工事ルートは第一案希望です。右岸側も歩けるようにしてほしいです。